2025年度　大阪女学院大学　海外留学プログラム　実施・成果報告

2026年3月

プログラム名	留学先（国）	現地研修機関	実施期間	参加人数	教育研究活動内容 および成果	認定単位数	認定方法
Seoul Short Program	韓国	崇実大学校	2025年8月3日～8月22日	2名	崇実大学校のInternational Summer Schoolで3週間、それぞれ習熟度別のクラスにおいて韓国語を学んだ。加えて現地の学生との交流や課外授業を通じて、実践的に韓国語を使用するスキルや異文化理解力の向上に努めた。現地研修機関からの修了証、学生が帰国後に参加する事後授業やファイナルプロジェクトの発表を通じて、成果を確認した。	2単位	参加者全員、現地研修機関から修了証を受領した。 参加者全員、ファイナルプロジェクトを発表した。
海外Cabin Attendant実習	韓国	富川大学校 航空サービス科	2025年8月5日～8月19日	11名	富川大学の航空サービス科のカリキュラム（講義・実践演習・会社見学）を通して、2週間客室乗務員に必要な知識と実践能力を修得した。 現地研修機関からの修了証、学生が帰国後に参加する事後授業やファイナルプロジェクトの発表を通じて、成果を確認した。	2単位	参加者全員、現地研修機関から修了証を受領した。 参加者全員、ファイナルプロジェクトを発表した。
Short Term Learning Abroad Program	オーストラリア	Deakin University English Language Institute	2025年8月15日～9月15日	2名	Deakin UniversityのEnglish Language Instituteで4週間、それぞれ習熟度別のクラスにおいて英語を学んだ。加えてホームステイとの交流やクラスメイトとの課外授業を通じて、実践的に英語語を使用するスキルや異文化理解力の向上に努めた。現地研修機関からの修了証、学生が帰国後に参加する事後授業やファイナルプロジェクトの発表を通じて、成果を確認した。	2単位	参加者全員、現地研修機関から修了証を受領した。 参加者全員、ファイナルプロジェクトを発表した。
語学堂留学	韓国	韓南大学　韓国語学堂	2025年8月28日～12月23日	4名	派遣先大学に併設されている語学学校において韓国語能力の伸長を目標とし、10週間集中して韓国語の授業を履修した。 現地研修機関からのプログラムの修了書、学生が帰国後に提出するファイナルプロジェクトの作成を通じて、成果を確認した。	修了書を確認の上、指定された単位数を認定	各学生の修了書を確認の上、指定された単位数を認定
セメスタ留学	韓国	崇実大学校	2025年8月25日～12月22日	1名	派遣先大学においては、それぞれの専門分野の科目又は専門分野の幅を広げる関連分野の科目を履修する。 履修科目に関しては、事前に分野別の担当教員が本学の学び、専門レベル相当かを確認する。また 、 韓国語の授業も履修できる。 派遣学生は、語学力だけでなく自身の専門分野の知識を深めるだけでなく、 異文化と共存し、互いの違いを理解できる感性を育み、国際的人材としての成長を目指す。 現地研修機関からの成績証明書、学生が帰国後に提出するファイナルプロジェクトの作成を通じて、成果を確認した。	修得単位数および授業時間数に基づいて判断した単位数を認定	各学生の修得単位数および授業時間数に基づいて判断し、認定単位数を決定